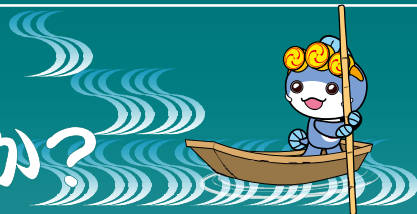
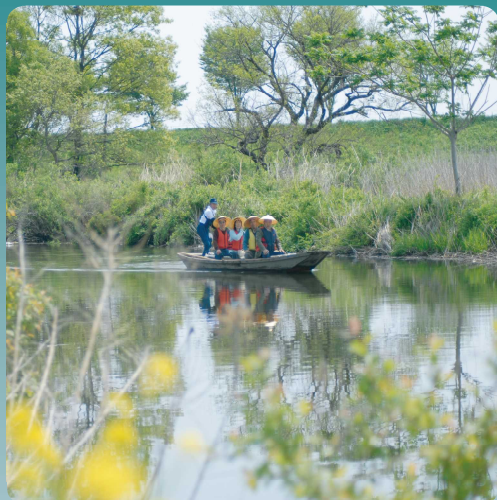


都会の喧噪を忘れ 自然の中で癒されてみませんか？



あげぶね やたがわ 群馬の水郷 揚舟 谷田川めぐり



「群馬の水郷 揚舟 谷田川めぐり」は、板倉町の水文化を体験できるイベントです。利根川に平行して流れる谷田川で、船頭が一本の竹ざおを使い、木製の「揚舟」を鮮やかに操船しながら、1.3kmのコースを約40～50分かけて、ゆったりと周遊します。「揚舟」という名称は、普段家の軒下に吊り下げられていること、つまり、陸に揚がっていることに由来しています。「揚舟」は、かつて水害時の移動手段として使われていましたが、治水事業が完了した現在では、板倉町内には数えるほどしか残っていません。

平成13年に「第16回国民文化祭ぐんま2001」が開催され、板倉町では郷土の水文化を中心とした「水の文化フェスティバル」を開催しました。その中で「揚舟体験」というイベントを実施し、これが大変好評だったため、翌年に町の観光PRの一つとして事業化されました。

関東で初めて重要文化的景観に選定

板倉町は利根川と渡良瀬川の二大河川に挟まれた土地であり、古来より水の恵みを受けるとともに、治水が整備されていなかった時代は、度々水の脅威にさらされてきた歴史がありました。そこから、水との共生を図るために、水防建築の「水塚（みづか）」、低地農法としての「川田（かわだ）」、薪をとるための「柳山（やなぎやま）」などの知恵が生まれてきました。

このような知恵によって作られた居住地や農耕地の景観が、極めて高い文化的景観として、関東地方では初めて「重要文化的景観」として国から選定されました。「群馬の水郷 揚舟 谷田川めぐり」のコース上では、その一部である「柳山」を間近でご覧いただくことができます。



運航予定

◆春の運航（5月～6月）◆秋の運航（9月～10月）※土・日曜日、祝日のみ運航

《運航時刻》9時00分～15時00分 ※天候や河川状況により運休する場合があります

《乗船料金》1人 1,000円（小学生以下500円）谷田川周遊コース（約40～50分：1.3kmコース）

交通のご案内

鉄道でお越しの場合

東武日光線「板倉東洋大前駅」から

- ① タクシー利用
「群馬の水郷」まで約10分
- ② 路線バス『館林板倉線』利用
乗車約10分 → 「原宿下」下車
南方面に徒歩約20分

お車でお越しの場合

東北自動車道「館林IC」から
国道354号線を古河方面へ5分
「水郷公園入口」信号を右折



「揚舟 谷田川めぐり」のお問い合わせ

〒374-0192 群馬県邑楽郡板倉町大字板倉 2682 番地 1
板倉町役場 産業振興課 商工観光係 Tel.0276-82-1111（代表） Fax.0276-82-2758

～みんなが安心して暮らせるまち～

群馬県 板倉町
http://www.town.itakura.gunma.jp